

一人で来ても、友だちと来ても落ち着ける保健室

～小中一貫校の保健室として～

京都御池中学校は平成15年4月に開校し、18年3月に現在の校舎が竣工しました。

21世紀型の学校スタイルとして、複合施設(乳幼児保育所・老人デイサービス・賑わい施設)としての学校の姿となりました。地域・保護者の方に参画していただき「けやきプロジェクト」をもとに取組を進めています。

京都構造改革特区にも認定され、御所南小学校・高倉小学校・京都御池中学校の3校が協力して、9年間のプログラムをつくり、確かな学力をめざしています。



小中一貫校の京都御池中学校の保健室を訪問しました。当日は、ちょうど小学生が校舎利用をしていました。

平成19年度からは、6年生がこの校舎で学校生活を過ごします。

美しい廊下を歩いて、保健室を訪ねました。扉を開けると、少し奥まったところに保健室がありました。通路の左右には「相談室」があり、別室登校やさまざまな相談活動に利用しています。



外の廊下の扉横には、環境を考えた分別収集のゴミ箱が素敵に設置されていました。



・☆・☆・☆・☆・ 保健室のようす ・☆・☆・☆・☆・



保健室はシンプルな配置で、見通しがよく、養護教諭は保健室を一望できます。生徒一人一人のニーズに合わせて、各コーナーを使えるように、机やソファが配置されています。

大切な書類等は、コーナーを区切って、生徒が入りにくいようにしてあります。



カーテンでプライバシー保護をすることができます。
ゆっくり休めますね。



以前の中学校からリユースしたミーティングセットの椅子とテーブルです。

窓を開ければ、階段で運動場に降りることができます。